

プログラム

開始	終了	時間	12月25日	講演番号	備考
			座長:長尾年恭、芳原容英		
11:00	11:05	0:05	開会挨拶	長尾年恭	会場
11:05	11:20	0:15	地震直後に観測された大気電界異常	芳原容英, 宮島理紗, 渡辺真子, 松木翔, 菊池博史(電気通信大学)	21-01 会場
11:20	11:35	0:15	見通し内VHF帯放送波における伝搬異常の発生要因解析	小野里和樹, 本島邦行(群馬大学)	21-02 リモート
11:35	11:50	0:15	MF帯放送波の日没時伝搬異常と地震発生の関連性解析	竹澤直樹, 本島邦行(群馬大学)	21-03 リモート
11:50	12:05	0:15	イオソフンドで観測された電離圏最大電子密度(NmF2)変動の地震との相関とその前兆性の統計的評価	服部克巳, 三石隼也, 吉野千恵, 宋鋭(千葉大学)	21-04 会場
12:05	12:20	0:15	TEC変動による地震予知の信ぴょう性は?	大場椋斗, 生田領野(静岡大学)	21-05 リモート
12:20	13:40	1:20	昼食		
			座長:児玉哲哉、古宇田亮一、梅野 健		
13:40	14:20	0:40	招待講演 石破壊/ガスの電気相互作用によるガス田火災の可能性 —大正関東大震災で起きた被服廠跡の激甚火災の真因—	招待講演 榎本祐嗣(信州大学), 山辺典昭(信州大), 杉浦繁貴, 近藤 斎(㈱コンボン研)	21-06 リモート
14:20	14:35	0:15	1995年兵庫県南部地震の直前・直後の夜空は何故明るくなったのか? [再論]	榎本祐嗣, 山辺典昭(信州大上田), 杉浦繁貴, 近藤 斎(㈱コンボン研)	21-07 リモート
14:35	14:50	0:15	静止衛星を用いた2019年山形県沖地震発生直前のMSTIDの伝搬速度の遅延の解析	津坂悠太, 高明慧, 梅野 健(京都大学)	21-08 リモート
14:50	15:05	0:15	2011年三陸沖地震発生直前における電離圏異常の伝搬速度の減少	中林 亮, 高明慧, 梅野 健(京都大学)	21-09 会場
15:05	15:20	0:15	休憩		
15:20	15:35	0:15	Possible mechanism to disturb the ionosphere before large earthquakes - Vertical ground motion -	K. I. Oyama (ASERC, Japan), C. H. Chen (National Cheng Kung University, Taiwan), Y. Y. Sun (China University of Geosciences, China)	21-10 リモート
15:35	15:50	0:15	電離圏トモグラフィーによる電離圏電子変動の可視化と地震動・津波への応用	宋 鋭, 服部克巳, 吉野千恵(千葉大学), 劉正彦(台湾国立中央大学), 張 学民(中国国家地震局)	21-11 会場
15:50	16:05	0:15	大地震発生前の電離圏異常の伝搬速度減衰の物理モデル	梅野 健(京都大学)	21-12 会場
16:05	16:20	0:15	The 2016 Kumamoto earthquake sequence implying the possible improvement of the Foreshock Traffic-Light System	K. Z. Nanjo (Univ. of Shizuoka), J. Izutsu (Chubu Univ.), Y. Orihara (Tokyo Gakugei Univ), M. Kamogawa (Univ. of Shizuoka)	21-13 リモート
16:20	16:35	0:15	これからの地震予知研究に関する一考察	織原義明(東京学芸大学)	21-14 リモート
16:35	16:45	0:10	連絡事項・閉会の辞		会場